

令和5年10月

三木防犯協会関係各位

三木防犯協会事務局  
電話83-6780

お知らせ

防犯協会の9月中の活動結果及び三木署関連ニュースについてお知らせします。

日	事項	内容
6	つきまとい事案の発生	午後3時5分頃、緑が丘町東2丁目付近の路上においてつきまとい事案が発生しました。 徒歩で通行中の女子小学生に対して、数百メートルの間、つきまといたもので、怖くなった小学生が走って逃げると、東方向に立ち去りました。 つきまといたのは、50～60歳位、身長155～160センチ位、中肉、黒色シャツ、長ズボン、キャップ帽を着用した男です。
17	交通死亡事故の発生	正午ごろ、吉川町金会道の市道で、軽自動車対向車線にはみだし、車と衝突して同乗していた女性(72歳)が亡くなりました。この車を運転していた男性(75歳)は重傷とのことです。
20	不審者対応訓練の実施	三木市特別支援学校において不審者対応訓練を行いました。教諭、生徒らに対し、校内に不審者が侵入した場合の110番通報や、刺股等の使い方、避難経路等についての確認を行いました。
21	署長感謝状の贈呈	詐欺の被害を防止したとして、西自由が丘郵便局職員の方に署長感謝状を贈呈しました。 なかなかこの種犯罪の被害が後を絶ちませんが、こうした金融機関やコンビニエンスストアなどの店員さんの心配りが、被害防止につながっています。
21 ～ 30	秋の交通安全運動	三木署では、交通安全運動期間を前に16日に別所町西這田の「I TeA HOUSE」の駐車場でイベントを開催し、「万寿庵」のキャラクター「くりのすけ」と交通安全を呼びかけました。 会場では「くりのすけ」が子供たちと一緒に「横断歩道では手をあげて渡ろう」と横断歩道の渡り方を練習しました。
22	暴行容疑の男性逮捕	午前8時50分頃、市内のコンビニエンスストアの駐車場において、コンビニの男性店員(43歳)が、工事業者の男性に対し、首元をつかむなどの暴行をした疑いで現行犯逮捕されました。
22	青パト講習の実施	別所町公民館において実施し、別所地区、口吉川地区の関係者の方(約30名)にご受講いただきました。
24	防災フェスティバル	三木山総合公園で開催された防災フェスティバルの会場において、警察コーナーを設置し、特殊詐欺被害防止を呼びかけるチラシや反射材等を約300部を配布し、広報活動を行いました。